

### III 大 氣 環 境

### Ⅲ 大気環境

#### 1. 大気環境の現状

大府市では、吉田小学校、大府小学校(県測定)において大気環境を監視している。大気汚染は、工場・事業所等から排出されるばい煙や自動車等からの排出ガスが主な原因と考えられる。

項目別の環境基準達成状況を見ると、二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)、浮遊粒子状物質(SPM)、二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)、ダイオキシン類、微小粒子状物質(PM2.5)については環境基準を達成しているが、光化学オキシダント(Ox)については、環境基準を達成していない。(光化学オキシダントについては、測定開始以来、環境基準を達成していない。)

環境基準達成状況 (県測定地点)

	調査地点数	基準達成地点数	達成率	(参考) 令和4年度 達成率
二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	1	1	100.0%	100.0%
浮遊粒子状物質 (SPM)	1	1	100.0%	100.0%
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1	1	100.0%	100.0%
光化学オキシダント(Ox)	1	0	0.0%	0.0%
ダイオキシン類	1	1	100.0%	100.0%
微小粒子状物質(PM2.5)	1	1	100.0%	100.0%

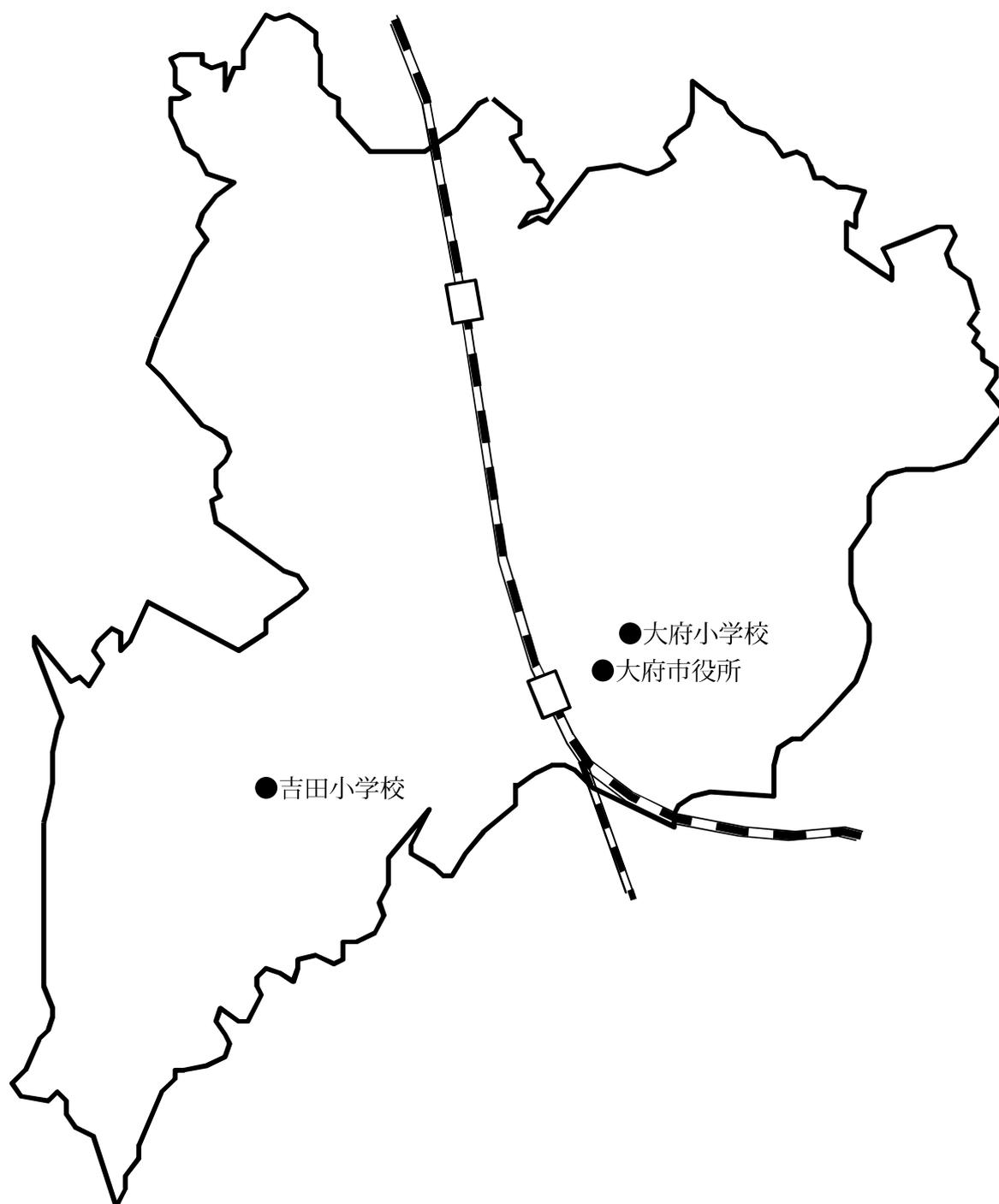
#### 2. 大気環境測定方法

大府市では、デポジットゲージを吉田小学校に常設、ハイボリュームエアースンプラーを大府市役所に測定期間中のみ設置している。

デポジットゲージ法では降下ばいじん量[1地点]を、ハイボリュームエアースンプラーでは年 2 回ダイオキシン類[1地点]を測定している。

県測定局の大府小学校では、二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)、浮遊粒子状物質(SPM)、二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)、光化学オキシダント(Ox)、微小粒子状物質(PM2.5)の測定を実施している。

# 大氣環境測定地点



### 3. 二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)

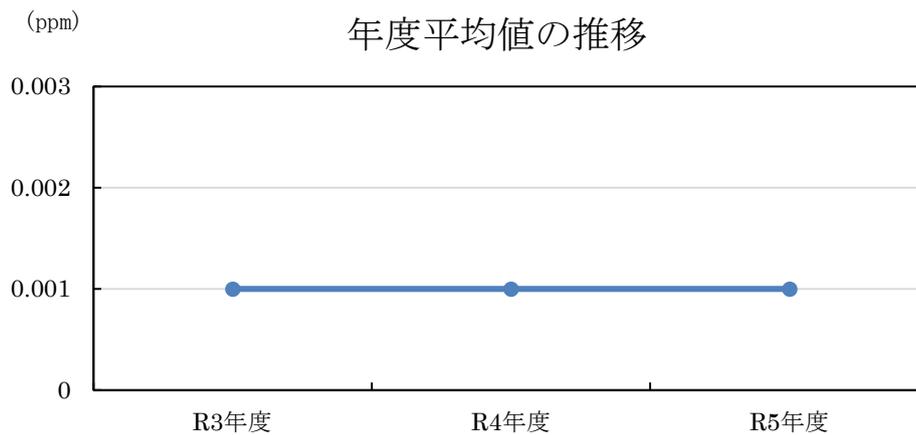
平成 13 年度以降は全測定地点で環境基準を達成している。

#### 年間測定結果

	日 有 効 測 定 数 定 数 (日)	測 定 時 間 (時間)	年 度 平 均 値 (ppm)	環境基準との比較				最 1 時 高 間 値 の 値 (ppm)	2 日 % 平 除 均 外 値 の 値 (ppm)	日平均値が 0.04ppm を超えた日が2日以上 連続したことの有無 有:× 無:○	長 期 的 評 価 に よ る 環 境 基 準 の 適 否 適:○ 否:×
				1 時間値が 0.1ppm を越えた時間数と その割合		日 平 均 値 が 0.04ppm を越えた 日数とその割合					
				(時間)	(%)	(日)	(%)				
大府小学校	366	8,692	0.001	0	0.0	0	0.0	0.013	0.002	○	○

#### 経年変化 (ppm)

		R3 年度	R4 年度	R5 年度
大府小学校	年度平均値	0.001	0.001	0.001
	1時間値の 最高値	0.015	0.021	0.013
	日平均値の 2%除外値	0.002	0.002	0.002



#### 4. 浮遊粒子状物質 (SPM)

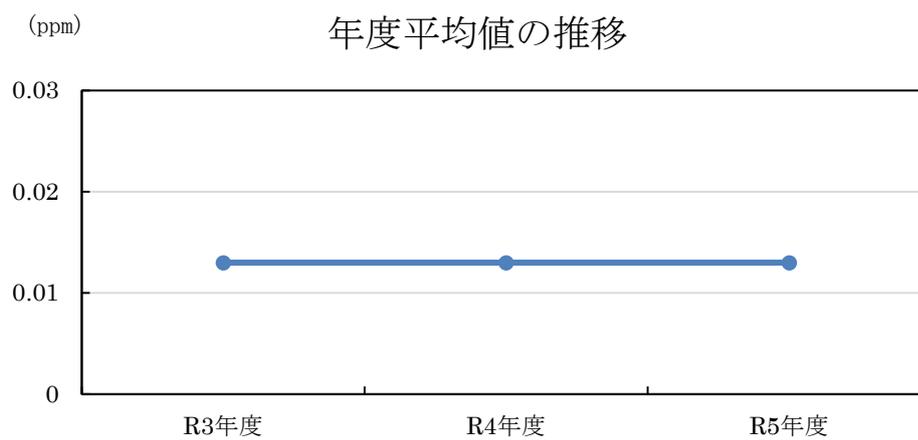
平成 24 年度以降、全ての測定地点で環境基準値を達成している。

##### 年間測定結果

	日 有 効 測 定 数	測 定 時 間 (時間)	年 度 平 均 値 (mg/m <sup>3</sup> )	環境基準との比較				最 1 時 高 間 値 の 値 (mg/m <sup>3</sup> )	2 日 % 平 均 除 外 値 の 値 (mg/m <sup>3</sup> )	1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日が2日以上連続したことの有無	長期的評価による環境基準の適否
				1時間値とその割合		日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を越えた日数とその割合					
				が 0.20 mg/m <sup>3</sup> を 越 え た 時 間 数 (時間)	(%)	(日)	(%)				
大府小学校	363	8,709	0.013	0	0.0	0	0.0	0.080	0.029	○	○

##### 経年変化

		R3 年度	R4 年度	R5 年度
大府小学校	年度平均値	0.013	0.013	0.013
	日平均値の2%除外値	0.027	0.026	0.029



## 5. 二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)

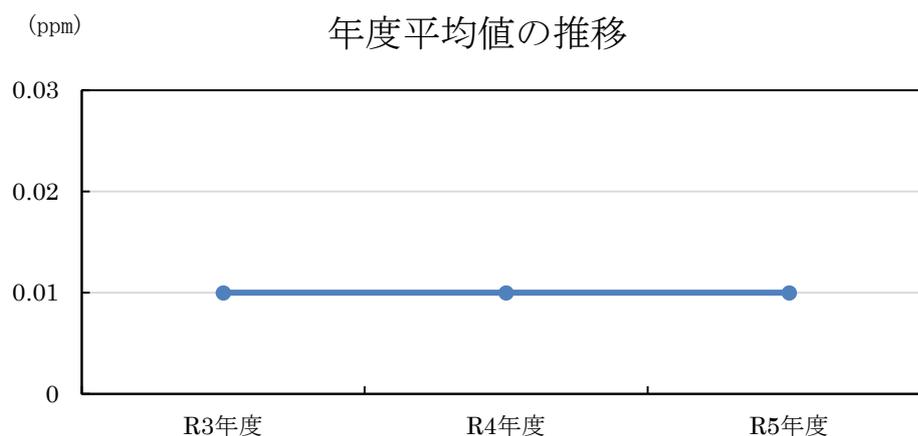
平均値は横ばい状態で安定しており、平成5年度からは全測定地点で環境基準値を達成している。

### 年間測定結果

	有効測定日数	測定時間	年度平均値	環境基準との比較				1時間値の最高値	日平均値の98%値	環境基準の適否
				0.06ppmを越えた時間数とその割合	1時間値が0.06ppmを越えた割合	0.06ppm以下の時間数とその割合	0.04ppm以上の割合			
	(日)	(時間)	(ppm)	(時間)	(%)	(時間)	(%)	(ppm)	(ppm)	適:○ 否:×
大府小学校	366	8,695	0.010	0	0.0	0	0.0	0.049	0.024	○

### 経年変化

		R3年度	R4年度	R5年度
大府小学校	年度平均値	0.010	0.010	0.010
	1時間値の最高値	0.054	0.059	0.049
	日平均値の98%値	0.024	0.025	0.024



## 6. 光化学オキシダント(Ox)

環境基準値は、観測開始以来未達成である。令和3,4年度においては予報等の発令はなかった。令和5年度は予報が1回発令された。

### 年間測定結果（令和5年度）

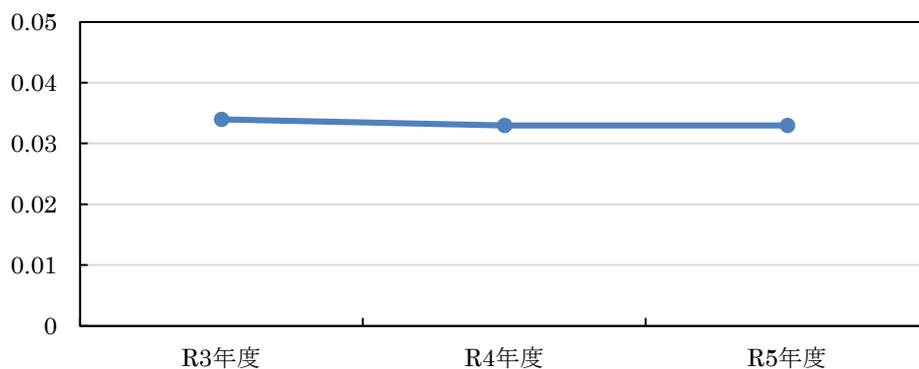
	有効測定日数	昼間測定時間	昼間の年度平均値	環境基準との比較		0.12ppmを超えた日数と時間数		昼間の1時間最高値	昼間の1時間最高値の年間平均値	環境基準の適否
				日数と時間数	0.06ppmを越えた日数と時間数	(日)	(時間)			
	(日)	(時間)	(ppm)	(日)	(時間)	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	適:○ 否:×
大府小学校	366	5,455	0.033	76	340	0	0	0.111	0.048	×

### 経年変化

		R3年度	R4年度	R5年度
大府小学校	年度平均値	0.034	0.033	0.033
	0.06ppmを超えた日数	72	74	76
	0.06ppmを超えた時間数	295	373	340

(ppm)

年度平均値の推移



## 7. ダイオキシン類

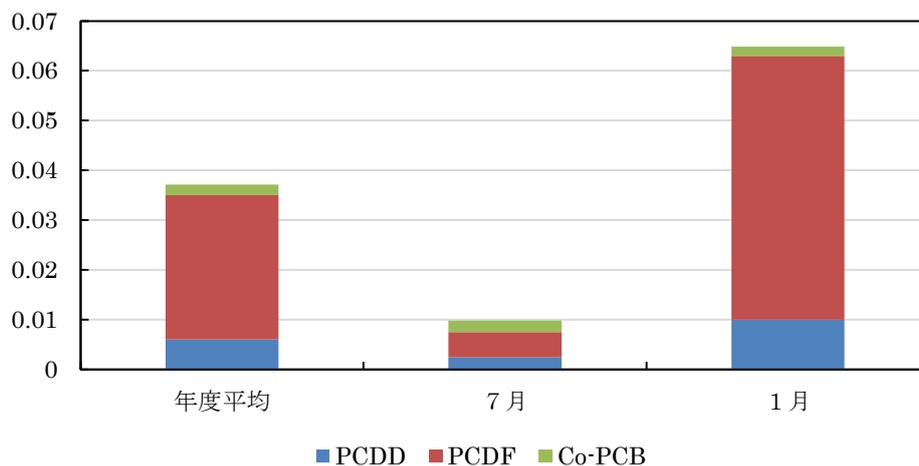
平成 12 年から調査を開始し、環境基準値(年平均値 0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>)を達成している。

### 年間測定結果

	測定月	ダイオキシン類				環境基準 の適否
		PCDD	PCDF	Co-PCB	合計	
		(pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	(pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	(pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	(pg-TEQ/m <sup>3</sup> )	適:○、否:×
大府市役所	年度平均	0.006	0.029	0.0021	0.037	○
	7月	0.0024	0.0051	0.0023	0.0098	
	1月	0.010	0.053	0.0018	0.064	

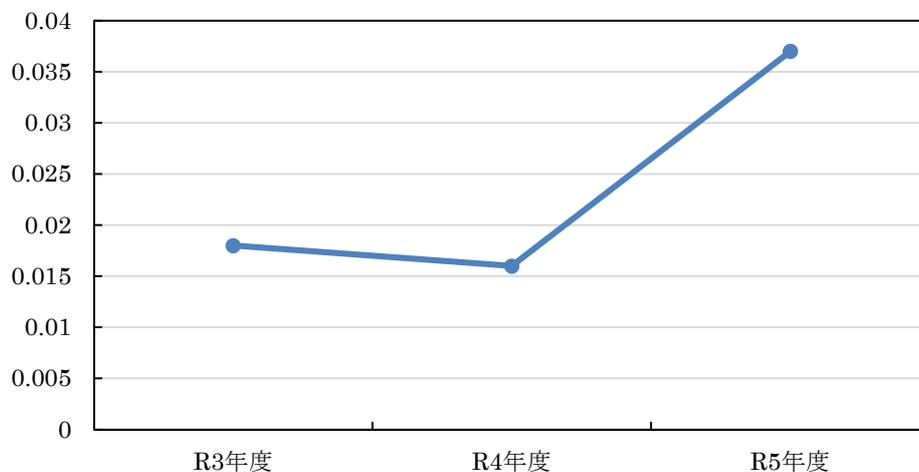
(pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

### ダイオキシン類



(pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

### ダイオキシン類合計値の年度平均推移



## ダイオキシンの構成

種類	異 性 体	毒性等 価係数	夏	冬
			[7月]	[1月]
		TEF	pg-TEQ/m <sup>3</sup>	pg-TEQ/m <sup>3</sup>
P C D D	2, 3, 7, 8-TeCDD	1	0.001	0.001
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDD	1	0.001	0.006
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDD	0.1	0.0001	0.0005
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDD	0.1	0.0001	0.0011
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDD	0.1	0.0001	0.0007
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDD	0.01	0.00011	0.00068
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 9-OCDD	0.0003	0.0000078	0.000132
<b>Total PCDDs</b>		—	<b>0.0024</b>	<b>0.010</b>
T D C P	2, 3, 7, 8-TeCDF	0.1	0.0009	0.011
	1, 2, 3, 7, 8-PeCDF	0.03	0.00003	0.0033
	2, 3, 4, 7, 8-PeCDF	0.3	0.0021	0.0132
	1, 2, 3, 4, 7, 8-HxCDF	0.1	0.0007	0.011
	1, 2, 3, 6, 7, 8-HxCDF	0.1	0.0006	0.0054
	1, 2, 3, 7, 8, 9-HxCDF	0.1	0.0001	0.0018
	2, 3, 4, 6, 7, 8-HxCDF	0.1	0.0005	0.0044
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-HpCDF	0.01	0.00013	0.0018
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-HpCDF	0.01	0.00001	0.00044
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 9-OCDF	0.0003	0.0000027	0.000183
<b>Total PCDFs</b>		—	<b>0.0051</b>	<b>0.053</b>
<b>Total (PCDDs+PCDFs)</b>		—	<b>0.0075</b>	<b>0.063</b>
C o - P C B	3, 3', 4, 4'-TeCB (#77)	0.0001	0.000025	0.0000058
	3, 4, 4', 5-TeCB (#81)	0.0003	0.0000060	0.0000042
	3, 3', 4, 4', 5-PeCB (#126)	0.1	0.0022	0.0016
	3, 3', 4, 4', 5, 5'-HeCB (#169)	0.03	0.00003	0.00015
	2, 3, 3', 4, 4'-PeCB (#105)	0.00003	0.0000195	0.0000030
	2, 3, 4, 4', 5-PeCB (#114)	0.00003	0.00000168	0.00000057
	2, 3', 4, 4', 5-PeCB (#118)	0.00003	0.0000054	0.00000081
	2', 3, 4, 4', 5-PeCB (#123)	0.00003	0.00000117	0.00000027
	2, 3, 3', 4, 4', 5-HxCB (#156)	0.00003	0.00000267	0.00000090
	2, 3, 3', 4, 4', 5'-HxCB (#157)	0.00003	0.00000063	0.00000030
	2, 3', 4, 4', 5, 5'-HxCB (#167)	0.00003	0.00000138	0.00000036
	2, 3, 3', 4, 4', 5, 5'-HpCB (#189)	0.00003	0.00000003	0.00000039
<b>Total Co-PCBs</b>		—	<b>0.0023</b>	<b>0.0018</b>
<b>Total ダイオキシン類</b>		—	<b>0.0098</b>	<b>0.064</b>

## 8. 降下ばいじん

平成 21 年度から概ね横ばいで推移している。令和4年度から、大府市役所での計測を取りやめた。年度平均値は、調査地点の年間値の平均であり、月間値の平均とは異なる。

### 年間測定結果 (t/km<sup>2</sup>)

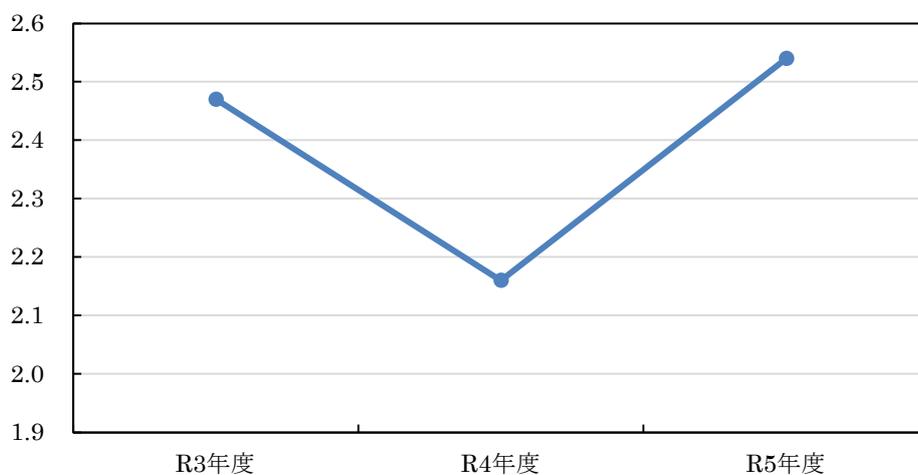
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度平均
吉田小学校	2.94	3.25	2.24	2.45	2.84	1.52	1.85	2.09	2.02	3.13	2.46	3.69	2.54

### 年度平均値の経年変化 (t/km<sup>2</sup>)

	R3年度	R4年度	R5年度
吉田小学校	2.47	2.16	2.54

(t/km<sup>2</sup>)

### 年度平均値の経年変化



## 降下ばいじん分析結果

測定地点 吉田小学校

月	降下ばいじん量 (a=b+c) (t/km <sup>2</sup> ・月)	不溶性成分(b)			溶解性成分 (c) (t/km <sup>2</sup> ・月)	構成比		イオン		貯水量 (mL)	pH
		灰分 (t/km <sup>2</sup> ・月)	灼熱減 (t/km <sup>2</sup> ・月)	計 (t/km <sup>2</sup> ・月)		(b) (%)	(c) (%)	SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> (t/km <sup>2</sup> ・月)	Cl <sup>-</sup> (t/km <sup>2</sup> ・月)		
4	2.94	1.00	0.57	1.57	1.37	53.4	46.6	0.19	0.28	3,980	6.2
5	3.25	0.80	0.86	1.66	1.59	51.1	48.9	0.23	0.38	11,480	5.8
6	2.24	0.53	0.45	0.98	1.26	43.80	56.30	0.16	0.22	18390.00	5.30
7	2.45	0.70	0.52	1.22	1.23	49.80	50.20	0.15	0.17	8120.00	5.90
8	2.84	0.84	0.24	1.08	1.76	38.0	62.0	0.15	0.37	8,100	5.0
9	1.52	0.35	0.33	0.68	0.84	44.7	55.3	0.10	0.17	6,980	5.4
10	1.85	0.53	0.35	0.88	0.97	47.6	52.4	0.13	0.17	5,400	6.0
11	2.09	0.67	0.36	1.03	1.06	49.3	50.7	0.12	0.22	3,020	6.3
12	2.02	0.83	0.37	1.20	0.82	59.4	40.6	0.16	0.17	1,760	6.4
1	3.13	0.95	0.94	1.89	1.24	60.4	39.6	0.14	0.14	1,220	6.5
2	2.46	0.80	0.55	1.35	1.11	54.9	45.1	0.18	0.28	6,180	6.3
3	3.69	1.32	1.03	2.35	1.34	63.7	36.3	0.18	0.25	6,220	6.3
平均値	2.54	0.78	0.54	1.32	1.22	5200.0%	4800.0%	0.16	0.24	6,738	6.0

## 9. 微小粒子状物質(PM2.5)

大府市内では、愛知県が平成 25 年 12 月 25 日から大府小学校において測定を開始している。

有効測定日数を満たしている平成 26 年度以降の環境基準の適否については、短期基準は平成 27 年度以降、長期基準は平成 26 年度以降達成している。

### 年間測定結果

	等価性の有無	有効測定日数	長期評価					
			短期基準			長期基準		
			その割合	超えた日数と 25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を 1 日平均値が	年間 98 % 値の 1 日平均値の	環境基準の適否	年度平均値	環境基準の適否
有○ 無×	(日)	(日)	(%)	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	適○ 否×	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	適○ 否×	
大府小学校	○	363	0	0.0	20.0	○	7.7	○

### 経年変化

測定年度	等価性の有無	有効測定日数	長期評価						
			短期基準			長期基準			
			その割合	超えた日数と 25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を 1 日平均値が	年間 98 % 値の 1 日平均値の	環境基準の適否	年度平均値	環境基準の適否	
有○ 無×	(日)	(日)	(%)	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	適○ 否×	( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	適○ 否×		
大府小学校	R3 年度	○	351	0	0.0	18.6	○	7.8	○
	R4 年度	○	360	0	0.0	19.3	○	8.2	○
	R5 年度	○	363	0	0.0	20.0	○	7.7	○

※環境基準の適否は、標準測定法との等価性を有する自動測定機で測定され、かつ、有効測定日数が 250 日以上の数値が必要である。

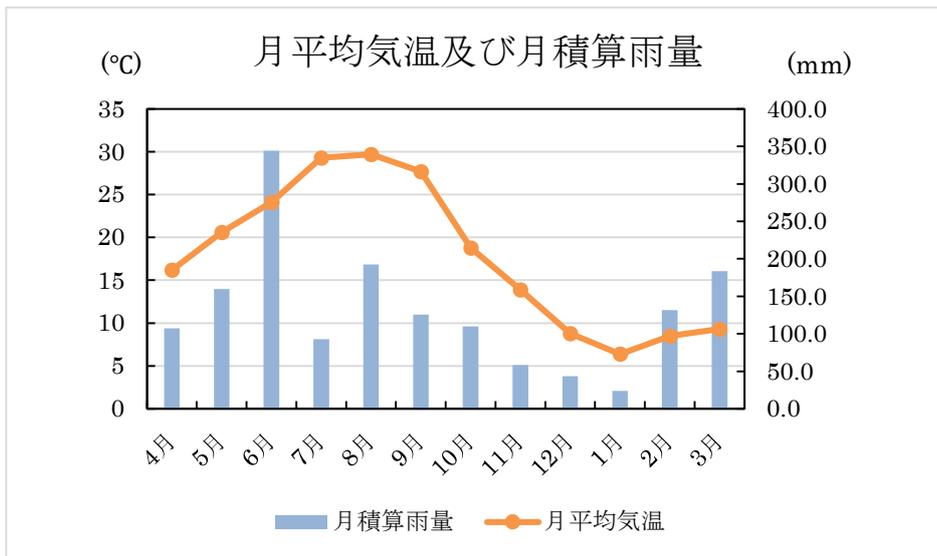
※有効測定日数: 1 日平均値に係る欠測が 1 日 (24 時間) のうち 4 時間を超えない日数である。年間の有効日数が 250 日未満の場合は、参考値として扱い、環境基準等の評価対象としない。

## 10. 気象データ

### 月別の気象データ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
風向	北西	南南東	南南東	南東	南東	北北東	北西	北西	北西	北西	北西	北西
平均風速[m/s]	2.7	2.2	1.8	1.7	2.4	1.6	2.1	2.0	2.0	2.4	2.5	3.0
平均気温[°C]	16.2	20.6	24.1	29.3	29.7	27.7	18.8	13.9	8.8	6.4	8.5	9.3
平均湿度[%]	52.5	55.5	62.3	76.1	78.4	77.1	61.2	58.9	60.9	60.5	58.2	51.0
積算雨量[mm]	107.5	159.5	344.0	93.0	192.5	125.5	110.0	58.5	43.5	24.0	131.5	183.5

資料:知多広域気象システム(大府市消防本部)



#### 【参考】

最高気温:38.5°C

(7月26日)

最低気温:-2.4°C

(1月14日)

最大降水量(日積算):334.0 mm

(6月)

